

取扱説明書

モナロウ 防災用ヘルメット 折りたたみ式 飛来・落下用

注文コード:54045408

このたびは、防災用ヘルメット 折りたたみ式 飛来・落下用をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。

いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

警告 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

注意 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「ケガや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解や改造、修理は、絶対に行わないでください。

警告

- 「劣・検」ラベルが貼付されていない保護帽は使用しないでください。 ● ラベルを確かめて、作業に合った種類および材質の保護帽を使用してください。 ● 一度でも大きな衝撃を受けたら、外觀に異常がなくても使用しないでください。(保護帽は度重なる衝撃に耐えるよう設計されていません。衝撃を受けた保護帽は性能が低下しているため、次に衝撃を受けたとき頭部を十分に保護することができません。) ● ヘッドバンドの調節が悪いと、使用中にぐらつきたり脱げやすくなり、保護性能を十分に発揮することができない場合があります。 ● 保護帽がずれたり脱げたりしないようにあごひもは必ず正しく締めて着用してください。(事故の時に保護帽が脱げて、頭に部重大な傷害を受けます。) ● 保護帽を改造あるいは加工したり、部品を取り除かないでください。(保護帽は、各部品の全体のバランスで性能を発揮できるように設計されています。改造したり部品を取り除くと頭部を保護できなくなります。) ● 保護帽を「保護帽の10のチェックポイント」によって定期的に点検し、チェックポイントと符合するものはただちに交換してください。 ● 使用期間が長い保護帽は使用しないでください。本製品の使用期間(耐用期間)は購入後6年です。 ● 着装体は衛生面も考慮し1年位で交換してください。構成される部品に劣化、異常が認められた場合は直ちに交換してください(着装体を交換するときは、同一メーカーの同一型式の部品を使用してください。) ● 保護帽は、使用することによって性能が低下します。保護帽は、過酷な条件下において使用されたために、見た目以上に劣化が進んでいることがあります。性能が低下している保護帽は、緊急の危険に際して保護性能を発揮することができません。

注意

- メーカー指定以外の部品、付属品を取り付けしないでください(機能が低下したり、性能が損なわれます。) ● メーカー指定の部品、付属品を取付けるときは、部品、付属品の取扱説明書にしたがって取り付けてください。 ● 着装体、あごひもが汚れたときは、交換してください。交換するために組み立てるときは、完全に元おどりに組み立ててください。 ● 交換のために部品を取り外したときは、部品類を紛失しないよう注意してください。部品類を紛失したときは、他の部品を代替したり、部品不足のまま使用しないでください。(能力が低下します。) ● 直射日光のあたる場所、炉前、乾燥炉内、投光器のすぐ近くなどのような高温場所での長時間作業はしないでください。(材質が変質し、変色や変形を起こし、性能が低下します。) ● メーカー指定以外の塗料を用いて帽体を塗装しないでください。(帽体の材質が侵され、性能が低下します。) ● 保護帽に腰かけたり、物を入れて運んだりしないでください。(保護帽が変形し、着装体、衝撃吸収ライナー、帽体などを傷つけ性能が低下します。) ● 保護帽を床などに放り投げると、衝撃で帽体を傷め性能が低下するので、保護帽は丁寧に取り扱いってください。 ● メーカー指定以外のラベル、ステッカーなどを貼付しないでください。(薬品、粘着材などによって帽体が侵されたりします。) ● 帽体の汚れは中性洗剤を混した布で拭き取り、清水ですいじ布で清拭してください。(ベンジンまたはシンナーなどの有機溶剤の使用は、帽体の破損、ひび、表面の溶け、シール剥がれの原因となり、また、衝撃吸収ライナーの材質を傷めます。また中性洗剤以外の洗剤の使用により帽体の破損、ひびなどの原因となります。) ● 保護帽の中にヘッドバンドおよびあご紐の装着を妨げるものを入れて使用すると脱げやすくなるため、使用しないでください。

製品規格について

本製品は、防災用ヘルメットとして着用者の頭部損傷を軽減するために使用するもので厚生労働省が定める「労働安全衛生法」第42条の規定に基づく「保護帽の規格」に適合し製造されたものです。なお、「保護帽の規格」は頭部の安全を保護するための最低基準を定めたものです。

使用区分と機能について

保護帽には飛来・落下物用、墜落時保護用、電気用の3種類があり、帽体の内側に貼付された厚生労働省の「型式検定合格品」を示す「劣・検」ラベルに使用区分が記載されています。「劣・検」ラベルは「保護帽の規格」に定める基準を満たしていることを示すもので、絶対的に安全性を保証するものではありません。

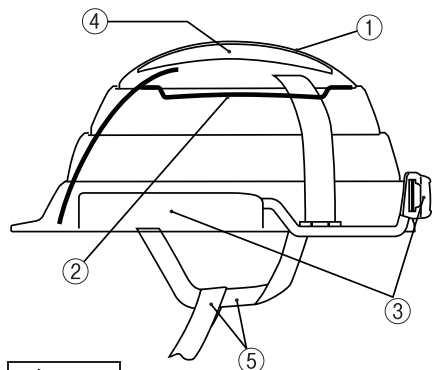
<飛来・落下物用> 物体の飛来又は落下による危険を防止または軽減するためのもの。

<墜落時保護用> 墜落による危険を防止、又は軽減するためのもの。(構築物や電柱等の高所からの墜落による危険までは防止できません。)

<電気用> 使用電圧7000V以下の頭部感電による危険を防止するためのもの。

※ 本製品は防災用の保護帽を目的として製造されており墜落時保護用、電気用検定は取得していません。

2 各部の名称



番号	名称	役目
①	帽体	頭部を覆う、硬いかく(殻)体。
②	着装体	ハンモック
③		ヘッドバンド
④	衝撃吸収ライナー	発泡スチロール製等衝撃を吸収するための部品(梱包材料ではありません。)*衝撃吸収ライナーを装着しておりますが、墜落時保護用検定は取得していません。
⑤	あごひも	保護帽が脱落するのを防止するための部品。

警告

保護帽は帽体、着装体、あごひも(衝撃吸収ライナー)等の部品により構成されています。これらの部品の一部でも性能が低下したり、または不足しますと危険を防止または軽減することが出来なくなります。

<使用時>



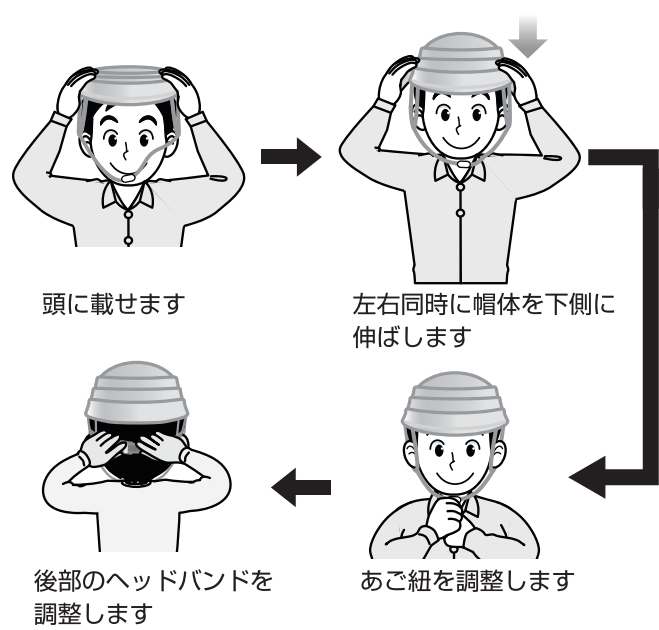
<折りたたみ時>



(裏側)

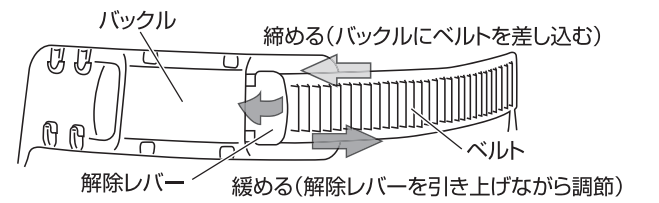


3 使用方法



▼ ヘッドバンドの調節

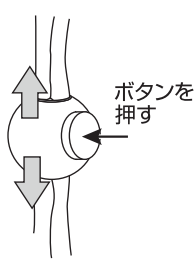
ヘッドバンドは頭の大きさに合わせて調節してください。(ヘッドバンドの調節が悪いと、使用中にぐらついたり、脱げやすく保護性能を十分に発揮できません。)



▼ あご紐の調節

あご紐はきちんと締めてください。着用中はゆるめたり、はずしたりしないでください。(事故のとき保護帽が脱げて重大な傷害を受けます。)

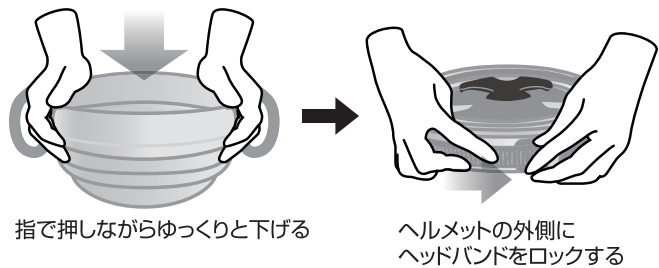
- 上げ下げバックルタイプ(標準タイプ)球を上げ下げして長さを調節します。



⚠ 警告

- 誤った着用をすると事故のとき、保護帽が脱げて重大な事故の原因になります。

■ 折りたたみ方



⚠ 注意

- 上記の状態では収納しないとヘッドバンドが破損するおそれがあります。

4 点検(廃棄・交換)

保護帽は帽体、着装体の全体のバランスによって保護性能を発揮します。衝撃や傷・摩耗・薬品・紫外線・高温や低温などは保護帽の強度を低下させますので、保護性能を確保するために《6保護帽点検・10のチェックポイント》に従って使用前にはその都度必ず点検を実施してください。

⚠ 警告

- 1度でも大きな衝撃を受けたものは外観に異常がなくても性能が低下しているため廃棄してください。

5 使用期間(耐用期間)

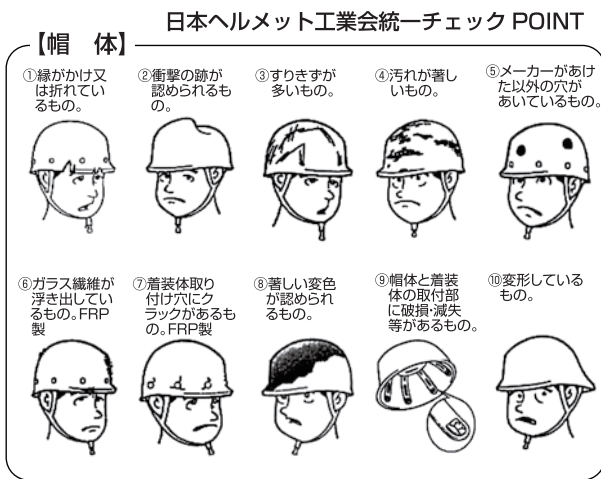
外観に異常が認められず《6保護帽点検の10のチェックポイント》に該当しない場合でも下記を基準に交換してください。

ABS 製 (防災用) : 購入後 6 年以内

⚠ 警告

- 保護帽は使用環境や時間の経過により外観に変化がなくても性能が低下します。従って上記の耐用期間が経過したものは交換してください。

6 保護帽点検・10のチェックポイント



※このイラストは異常な状態を分かり易くするため誇張して代表的なヘルメットを例に表現してあります。)

■ 仕様

用途	飛来落下物用、防災用ヘルメット
使用区分	飛来・落下物用
タイプ	絞りあご紐
材質	ABS
色	ホワイト
外形寸法 (長さL×幅W×高さH) (mm)	281×210×132 (折りたたみ時:45)
衝撃吸収ライナー	付
質量(g)	約375
規格	厚生労働省保護帽規格に適合

※ 上記の仕様は、予告なしに変更することがあります。